

歯科診療における抗菌薬フォーミュラ Ver.2.1(2026改訂)

2026年8月10日改定

推奨	推奨		オプション
一般名	アモキシシリン水和物250mg		クリンダマイシン塩酸塩150mg
代表的な製品名	GE:アモキシシリンカプセル	先発:サワシリン	先発:ダラシン
薬価	10. ⁸ ~11. ² 円/Cap	15. ³ 円/Cap	23. ⁸ 円/Cap
標準的1日薬価	32. ⁴ ~89. ⁶ 円	105. ⁹ ~122. ⁴ 円	95. ² 円
用法	1日3~4回		1日4回(重症時1日3回)
用量	1回250~500mg		1回150mg(重症時1回300mg)
感染性心内膜炎高リスク時	2g単回		600mg単回
半減期(hr)	0.97±0.09(250mg単回)		2.15(150mg単回)

〈投与日数〉

- ・抜歯(下記リスク因子なし)→抗菌薬の推奨なし
- ・歯科用インプラント・抜歯(感染性心内膜炎の高リスク症例)→単回(手術1時間前に服用)
- ・下顎埋伏智歯抜歯手術・抜歯(手術部位感染リスク因子あり)→単回~48時間(手術1時間前から服用開始)

〈有効性〉

- ・抗菌薬効果判定の目安は3日とする。増悪の際は外科的消炎処置の追加、他剤への変更を考慮する

〈注意事項〉

- ・膿瘍を形成している場合は切開などの消炎処置を行ってから抗菌薬を開始する。
- ・ペニシリンアレルギーがある場合
 - 成人にはクリンダマイシン(CLDM)1回150mgを1日4回内服
(カプセルが服用できない人にはクラリスロマイシン(CAM) 1回200mg 1日2回)
 - 小児にはクラリスロマイシン(CAM) 1回7.5mg/kg 1日2回内服する
- ・クリンダマイシン(ダラシン)をペニシリンアレルギーに使用した場合は症状詳記を記載することで保険がおります。(支払基金の審査事例にあり)

〈参考文献〉

- 1:歯周病患者における抗菌薬適正使用ガイドライン
- 2:JAID/JSC感染症治療ガイドライン2016ー歯性感染症ー
- 3:感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン(2017年改訂版)
- 4:術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン

5:抗微生物薬適正使用の手引き 第四版(案)歯科編 厚生労働省健康・生活衛生局 感染症対策部 感染症対策課